

医療法人友愛会 盛岡友愛病院

地域医療連携室 だより

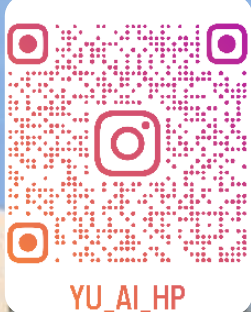
Vol.18

ゆうあい

2026.1月

発行責任者
地域医療センター長
小泉 大造

インスタ始めました



Contents

病院長年頭挨拶
活動報告

【食養課】

【看護部研修】

【地域公開講座】

病院長年頭挨拶



新年明けましておめでとうございます。ごきげんよう。

医療機関各位におかれましては、当院との連携にご協力いただき感謝申し上げます。昨年は当院と近隣の医療・介護施設との地域連携交流会を再開しました。1年間で3回開催し、その中で地域における医療連携の重要性と今後の発展性を実感いたしました。その効果もあつてクリニックからの緊急患者の受け入れ件数は増えました。また、救急車受け入れ件数は、令和6年が699件でしたが、令和7年は752件と増えています。地域に密着した病院という当院の理念に沿った医療を実践できたと思います。

一方で昨年は院内でコロナクラスターが複数病棟で発生しました。このため、入院中の患者様には面会制限やリハビリ量の減少と辛い思いをさせてしまいましたので、今後はさらに有効なコロナ感染対策を取り入れていきます。

今年も地域連携交流会を数回開催し、皆様と顔の見える関係で医療を実践していきたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

食養課 活動報告

低栄養対策①

～地域包括ケア病棟の現状と支援～



■ 現状：入院患者の94%が低栄養・リスク群

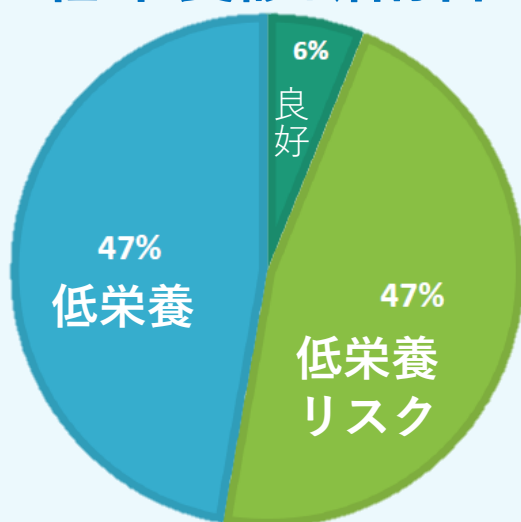
入院時の診断の結果、栄養状態が「良好」な方はわずか6%でした。残り94%は「低栄養」または「低栄養のリスクあり」（各47%）という深刻な状況です。

- 高齢化：70代以上が83.4%を占める。
- 身体機能：自立歩行ができる方は20%のみ。
- 栄養指標：半数がBMI 21未満。
約4割に入院前からの食事量・体重の減少が見られる。

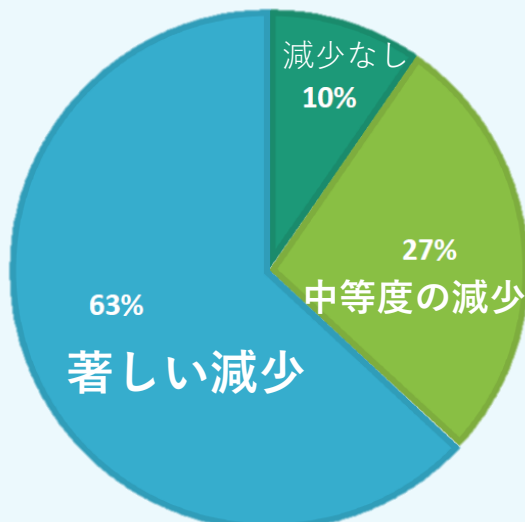
■ 要因

高齢で要介護状態の方が多く、入院前や急性期治療中の食事量低下・体重減少が強く影響しています。

低栄養診断割合



食事量減少割合



GLIM診断での低栄養診断を全患者入院時に行っており、入院時に栄養状態良好な患者の割合は6%と少ない

入棟時から37%の患者が食事量減少を認めている

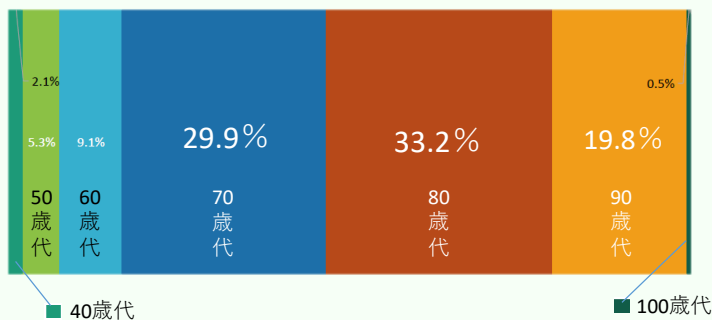


食養課 活動報告

低栄養対策②

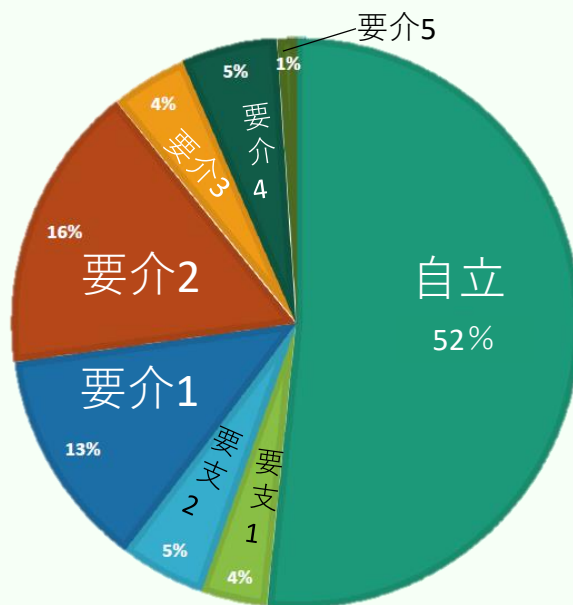


年齢層 高齢患者の割合が83.4%



介護度割合

要支援1以上の割合が約半数



当院の取り組み：切れ目のない栄養支援

管理栄養士を中心に、一人ひとりに合わせたサポートを実施します。

- 入院中： 個別の栄養管理。
- 退院時： 食事指導や、施設への「栄養管理情報提供書」作成。
- 退院後： 外来での継続指導。



地域連携の展望

今後は、管理栄養士がいない地域のクリニックとも連携し、地域全体で栄養を支える体制を構築できればと存じます。



活動報告

【看護部研修】

今回の研修内容は、患者さんの希望と尊厳を支える緩和ケア、故人とご家族の思いに寄り添い「その人らしさ」を大切にするエンゼルケア、大切な人やものを失った時の悲しみに寄り添いケアを行うグリーフケアについて、新人看護師たちが意見を 共有し合い、自分たちができる丁寧なケアについて理解を深めました。



【地域公開講座】

新型コロナウイルス流行で開催中止となっていた、地域公開講座が再開の運びとなりました。今回は消化器外科部長の松谷医師による「鼠径ヘルニア」について。ヘルニア種類や当院での治療についてご講演頂きました。今後も定期的な開催を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



岩手県盛岡市永井12-10

TEL 019-638-2222 FAX 019-637-3790

診察日時／診療科ごとに曜日・時間が異なりますので、お電話・病院ホームページ等でご確認下さい。

休 診 日／土曜・日曜、祝日、年末年始

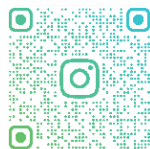
創立記念日(5月23日午後)

URL <https://www.yu-ai-hp.net>



交通のご案内

- バス 岩手県交通 南インター経由川久保線「盛岡友愛病院」下車
- 電車 東北本線 岩手飯岡駅より徒歩20分
- 車 盛岡南インターより2分
盛岡駅より15分
- 駐車場 700台収容



YU_AI_HP

